

在外日本古美術品保存修復協力事業 (②セ08-11-1/5)

目 的

日本の文化財は欧米を中心に海外でも多く所蔵されている。しかし、これらの保存修復の専門家は海外にほとんどおらず、多くの博物館などで適切な処置に窮している。そこで、海外で所蔵されている掛軸などの紙本絹本文化財および漆工芸品のうち、本格的な修復が必要な作品を一旦日本に運び修復して返還することを目的としている。また、ワークショップを開催し、保存修復に必要な日本の文化財に対する理解の深化、修復技術の移転を行う。

成 果

平成23年度は、2館5点の作品（絵画5点）を修復した。うち3点が修復完了・返還済み、2点が修復中である。また、ケルン市博物館連合・ケルン東洋美術館（ケルン・ドイツ）にて漆の保存修復ワークショップ、ベルリン国立博物館連合・アジア美術館（ベルリン・ドイツ）にて絹本紙本文化財の保存修復ワークショップを開催した。

[作品修復]：・ケルン東洋美術館（ドイツ）所蔵 出山釈迦図 仲安真康筆 紙本墨画 掛軸装1幅 修復完了・返還済み。・ケルン東洋美術館（ドイツ）所蔵 山水図 祥啓筆 紙本墨画淡彩 掛軸装1幅 修復完了・返還済み。・ケルン東洋美術館（ドイツ）所蔵 寒山拾得図 伊藤若冲筆 紙本墨画 掛軸装1幅 修復完了・返還済み。・ケルン東洋美術館（ドイツ）所蔵 靈照女図 絹本著色 掛軸装1幅 修復中。・キンベル美術館（USA）所蔵 二十五菩薩来迎図 絹本著色 掛軸装2幅 修復中。

[ワークショップ]：1) Workshops on the Conservation and Restoration of Urushi (Lacquer ware)、場所：ケルン市博物館連合・ケルン東洋美術館（ケルン・ドイツ）、内容：・(Workshop 1) 2011年11月14日、参加者4名、講義“Introduction to Urushi”“Restoration of Urushi Objects”、実習“Materials and techniques –Japanese lacquer”・(Workshop 2) 2011年11月15～18日、参加者6名、講義“Damage of Urushi objects”, “History and damage of Export Lacquer”, “Concept and process to Urushi conservation”, “Cleaning”, “Case study on the International Training program”, “The Cooperative Program for the Conservation of Japanese Art Objects Overseas” and “The Mazarin Chest Project”、実習“Investigation into Urushi objects”, “Facing”, “Materials and techniques”, “Making sample board-grounds and coating”, “Cleaning”、2) Workshops on Conservation of Japanese Art Objects on Paper and Silk、場所：ベルリン国立博物館連合・アジア美術館（ベルリン・ドイツ）、内容：・(Workshop 1) “Basics for Japanese paper and silk cultural properties”、2011年11月15～16日、参加者16名、講義“Paper”, “Adhesives”, “Introduction to soko (Japanese Traditional Mounting)”, and “The Making of washi”、実習“Preparation of Paper for Drawing and Writing with Chinese Ink”, and “Art with Chinese Ink”・(Workshop 2) “First step for Japanese folding-screen restoration”、2011年11月17～18日、参加者11名、講義“The Structure of Folding-Screens” and “An Example of Folding Screen Restoration”、実習“Creation of Panels for Screens”・(Workshop 3) “Second step for Japanese folding-screen restoration”、2011年11月21～23日、参加者10名

研究組織

○川野邊渉、加藤雅人、楠京子、山田祐子、川端冴子（以上、文化遺産国際協力センター）、早川典子、山下好彦（以上、保存修復科学センター）、田中淳、綿田稔、塩谷純、江村知子、城野誠治（以上、企画情報部）、安孫子卓史、深井啓（以上、研究支援推進部）